



山田こうじです！

消費税10%に怒り爆発！

増税後の経済「不安」が3割以上！

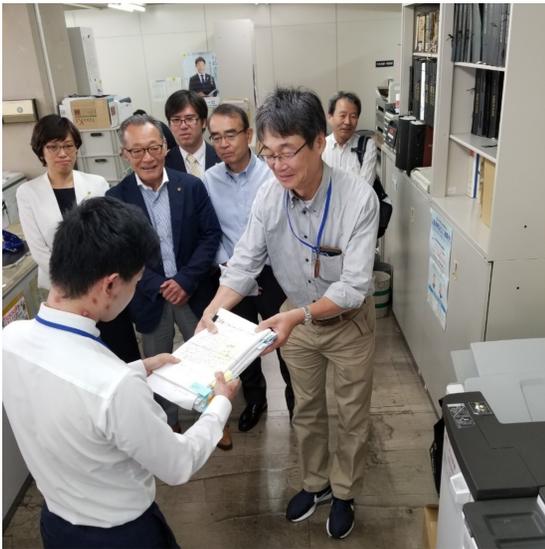
10月1日、安倍内閣は消費税増税を強行しました。増税実施前に共同通信が行った世論調査では、増税後の経済に「不安」「ある程度不安」が81.1%に上りました。

増税前の駆け込み需要が起こるところか、7月までの商業販売額は昨年12月以来8か月連続で減少しています。賃金も毎月勤労統計の結果、今年に入って7か月連続マイナスです。国民の不安は当然です。

消費活性化策は愚策！

食料品を8%に据え置き、食料品以外は10%にする複数税率が導入されました。

みりん風調味料は食料品扱いで8%なのに、本みりんは酒類となり、10%となります。飲食店の



店内飲食は10%で、出前や持ち帰りは8%です。複数税率の線引きが曖昧で大混乱は必至です。

そのうえ、キャッシュ決済のポイント還元導入で、大型店ではポイント還元は無し、コンビニエンスストアなどは2ポイント、中小小売、飲食店では5ポイント還元と、なんと税率は、3%・5%・6%・8%10%と5段階に分かれややこしくて大変です。

マイナンバー押し付けのプレミアムポイント制度

9月市会に提案された補正予算は、国の補助金等を活用し、消費税引き上げに伴い、マイナンバーカードを活用した消費活性化策の準備に58,000千円を計上しました。マイナンバーカードを活用し、商店等で使うことができるポイントを購入すると、国費を財源としたプレミアムポイントが付与されるといふもの。消費活性化の準備ということだが、ポイント購入の実施時期も、ポイントの有効期限も未定という事です。

そもそも、マイナンバーカードを持っている京都市民は僅か15%にしかすぎません。

消費活性化を口実に、不要なマイナンバーカードを押し付けるものでしかありません。

増税を前提にした消費活性化を言うより、国に対し増税中止を求

第173回 暮らしのなんでも相談会

暮らしにかかわるどんなことでも...
金融・債務の整理・相続・税金・労働・医療・健康保険料の支払い・地域要望等、どんなことでも結構です。

10月12日(土) 午後1時半~3時

会場 安井後援会事務所(安井小学校前)

主催 日本共産党市会議員 山田こうじ事務所

佐々木 義人 801-9379

生活相談会

めるべきだと委員会で指摘しました。

増税実施を目前にした9月26日。消費税廃止京都各界連絡会が「京都市会として10%増税に反対を表明すること」を求める請願が出されました。従来にない、保守的な団体も含めた多くの個人団体からの請願です。

増税強行に対し、直ちに反撃を開始しましょう。

10月1日には、京都市役所前で消費税ストップデモが取り組まれ「消費税5%に戻せ！」の声を響かせるデモも取り組まれました。

上の写真は、644通の個人団体請願を、京都市会に提出する、「消費税廃止京都各界連絡会」の請願行動です。

まじっとおおきい

山田こうじです！

NO.216



スポーツの秋というにはまだまだ厳しい残暑が続いています。各学区では区民体育祭のシーズンです。

山ノ内区民体育祭が9月29日に開催されました。

台風接近など、お天気が心配されていましたが、30度を超える青空のもとでの開催となりました。

山ノ内小学校の体育館改修の為、今年は大い四条中学校での開催となりました。

私は、綱引きなど3種目に出場し、昼休み、用意された弁当をつつき、町内のみなさん、学区のみなさんと大いに交流することができ、後片付け等、最後までお手伝いをさせて頂きました。

